

第22回 土木鋼構造研究シンポジウム

－JSSC鋼橋の強靱化・長寿命化研究委員会 成果報告－
～より強く、長く、安心して使える鋼橋の実現に向けた提言～

日本鉄鋼連盟では、平成7年度より「鋼構造研究・教育助成制度」を設け、鋼構造に携わっておられる研究者を対象に研究助成事業を実施しており、毎年、研究成果ならびに関連テーマに関するご報告の場として「土木鋼構造研究シンポジウム」を開催しております。

第22回を迎える今回は、より強く、長く、安心して使える鋼橋の実現に向けて、鉄連がJSSCに委託している鋼橋の強靱化・長寿命化研究委員会の活動報告と、基調講演では鋼橋を支える道路橋示方書の改定、またビッグデータ、AI等の統計数理を活用した建設技術革新に関する特別講演を予定しております。

ぜひ多くの皆様のご参加を賜りたく、ご案内いたします。

日 時：平成30年3月19日(月) 13:30～17:55
会 場：東京大学伊藤国際学術研究センター 地下2階 伊藤謝恩ホール(定員390名)
住所：東京都文京区本郷7-3-1



主 催：一般社団法人日本鉄鋼連盟

後 援：一般社団法人日本鋼構造協会、一般社団法人鋼管杭・鋼矢板技術協会、公益社団法人土木学会
公益社団法人地盤工学会、一般社団法人日本建設業連合会、一般社団法人日本橋梁建設協会

時間・演題・講師(都合により時間・演題・講師が変更になる場合があります)

総合司会：日本鉄鋼連盟 土木委員会 委員長 田中 宏征

13:30～13:35	日本鉄鋼連盟 建設企画委員会 委員長 挨拶 新日鐵住金株式会社 常務執行役員 飯島 敦
13:35～13:40	座長挨拶 横浜国立大学 先端科学高等研究院 上席特別教授(東京大学 名誉教授) 藤野 陽三
13:40～14:20	－基調講演－「道路橋示方書(Ⅱ鋼橋・鋼部材編)の改定について」 首都大学東京 大学院 都市環境科学研究科 都市基盤環境学域 教授 村越 潤
14:20～14:25	「鋼橋の強靱化・長寿命化研究委員会 委員長挨拶」 委員長 名古屋大学 大学院 教授 館石 和雄
14:25～15:05	「合理化設計研究部会 報告」－設計合理化と維持管理の為の Load Rating－ 部会主査 埼玉大学 大学院 教授 奥井 義昭
15:05～15:30	休 憩
15:30～16:10	「疲労強度研究部会 報告」－疲労強度向上および補修・補強効果の評価の試み－ 部会主査 芝浦工業大学 工学部 教授 穴見 健吾
16:10～16:50	「鋼橋の腐食・耐久性研究部会 報告」－耐候性鋼橋の適用・維持管理と鋼橋の腐食補修法－ 部会主査 長岡技術科学大学 大学院 教授 岩崎 英治
16:50～17:50	－特別講演－「統計数理アプローチによる建設分野の技術革新の可能性 ～維持管理/防災・減災へのビッグデータ、AIの活用」 大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 理事 統計数理研究所長 教授 樋口 知之
17:50～17:55	総評・副座長挨拶 国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 理事 港湾空港技術研究所長 栗山 善昭

受 講 料：無料

申込方法：下記ホームページの申込フォームからお申込みください

www.jisf.or.jp/info/event/dobokushinpo/22_20180319.html

参加申込受付時に返信される確認メールを印刷の上、当日会場にお持ちください

問合せ先：一般社団法人日本鉄鋼連盟 業務部 市場開発グループ

TEL：(03)3669-4815 FAX：(03)3667-0245 E-mail：dobokushinpo@jisf.or.jp

申込締切：平成30年3月5日(月)必着 ※定員になり次第、締め切らせていただきます